

令和2年2月14日14時00分
資料配布 近畿地方整備局

紀伊山系砂防事務所(赤谷)で遠隔操縦式建設機械を学ぶ ～2/27 開催 土砂災害対策に関わる人材育成のために～

遠隔操縦技術を習得し、土砂災害への迅速な対応を可能とするため、紀伊山系砂防事務所管内(赤谷地区)で遠隔操縦式建設機械の操作訓練を実施します。

平成23年台風12号で甚大な被害が発生した紀伊半島において、復旧作業で遠隔操縦式建設機械が活躍しました。その後も各地で土砂災害が発生しており遠隔操縦式建設機械が復旧現場で活躍しています。しかし、その様な機械を操作するがなく、発災時の迅速な復旧活動に寄与することを目的に遠隔操縦式建設機械の操作訓練を実施します。

1. 日 時 : 令和2年2月27日(木) 13:00～16:00
2. 会 場 : (座 学) ふれあい交流館 (奈良県五條市大塔町宇井94)
(操作実習) 赤谷工事現場 (奈良県五條市大塔町清水)
3. 参加者 : 奈良県建設業協会、紀伊山系砂防事務所発注工事受注者
4. 主催者 : 国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策センター
5. 取材についてのお願い:

取材をご希望の方は、見学会当日、会場までお越しください。

なお、取材をされる場合は、ヘルメット、長靴をご持参ください。当日会場受付を済ませ、現地においては、プレス腕章と記者証を着用し、係員の指示に従ってください。

※天候等により中止する場合があります。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
奈良県県政・経済記者クラブ、五条市政記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 近畿技術事務所

副所長

施工調査・技術活用課 課長

電話 072-856-1941(代表・夜間)

かめい みのる
まつの 稔
まつおか 和行

遠隔操縦式建設機械の操作訓練

目的

土砂災害等により被災した現場の復旧作業には、引き続き土砂崩落、落石などの恐れがあり、作業員の安全確保のため現場に立ち入ることができないが、更なる大規模災害を防ぐ為には迅速な復旧作業が求められる。

そこで、作業員の安全を確保し、復旧作業を行うことができる無人化施工技術の紹介と操作員の育成の為に近畿地整が保有している遠隔操縦式バックホウを用いて操作訓練を開催する。

訓練内容

【訓練内容】

1. 無人化施工について

- ・赤谷地区等の災害復旧事業概要
- ・遠隔操縦式バックホウの概要
- ・無人化施工の概要

2. 遠隔操縦式BH操作訓練

- ・遠隔操縦の実施
- ・操縦時の注意点の確認

【実施日】

令和2年2月27日(木) 13:00～16:00

【実施場所】

(講義) ふれあい交流館
 奈良県五條市大塔町宇井94
 (操作実習) 赤谷工事現場
 奈良県五條市大塔町清水

【訓練対象】

奈良県建設業協会
 紀伊山系砂防事務所管内工事受注者

遠隔操縦訓練

・落石、崩壊の恐れが想定される危険な箇所を施工する事が想定される紀伊山系砂防を対象に「無人化施工技術」習得のための講習会、遠隔操縦訓練を実施する。



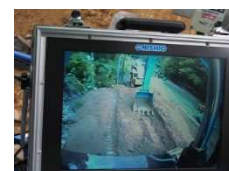
遠隔操縦による施工



バックホウ装着カメラ

遠隔操縦状況

遠隔操縦用リモコン



フロントカメラ



アームカメラ



リヤカメラ